



平成25年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月11日

上場取引所 福

上場会社名 メディアファイブ株式会社

コード番号 3824 URL <http://www.media5.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 上野 英理也

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理本部長

(氏名) 吉行 亮二

TEL 092-762-0555

四半期報告書提出予定日 平成25年4月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第3四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成25年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第3四半期	687	2.1	3	—	3	—	0	—
24年5月期第3四半期	673	—	△19	—	△11	—	△52	—

(注) 包括利益 25年5月期第3四半期 2百万円 (—%) 24年5月期第3四半期 △42百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第3四半期	160.91	—
24年5月期第3四半期	△12,273.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年5月期第3四半期	368	250	68.0	59,018.01
24年5月期	368	247	67.1	58,424.07

(参考) 自己資本 25年5月期第3四半期 250百万円 24年5月期 247百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年5月期	—	0.00	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	952	3.7	4	—	4	—	2	—	471.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年5月期3Q	4,468 株	24年5月期	4,468 株
② 期末自己株式数	25年5月期3Q	230 株	24年5月期	230 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年5月期3Q	4,238 株	24年5月期3Q	4,238 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	1
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新政権の発足による国内経済政策への期待感を背景に、終盤にかけて株価の回復や円安の進行が見られましたが、世界経済の減速や欧州の債務問題など、依然として不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの属する情報サービス業界は、スマートフォン・スマートデバイスの急速な普及、ソーシャルメディア利用者の拡大に伴うインターネット付随ビジネスについては盛り上がりを見せているものの、ここ数年の景気の低迷を背景に、企業のIT関連投資に対しては抑制傾向が続いており、新規提案により顧客の需要を顕在化する動きが求められております。

このような環境の中、ソリューション事業B to Bソリューショングループは、主要な取引企業を中心にITエンジニアの稼働率が向上したことにより売上高が増加いたしました。特に、多くの業種においてJava言語を始めとするWeb系のプログラミング言語を習得したシステムエンジニア・プログラマの需要が高まっております。また、ソリューション事業B to Cソリューショングループは、ITエンジニアの稼働率の向上と営業の効率化を進めながら収支の改善を行いました。スクール事業は、本社において九州・福岡の若者を中心に当社独自のITエンジニア育成研修を継続して行っており、各事業で活躍するITエンジニアの正社員化を進めております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高687,641千円（前年同四半期は673,699千円）、売上総利益238,453千円（同229,757千円）、営業利益3,437千円（前年同四半期は営業損失19,056千円）、経常利益3,748千円（前年同四半期は経常損失11,897千円）、四半期純利益681千円（前年同四半期は四半期純損失52,012千円）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。（各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおります。）

①ソリューション事業B to Bソリューショングループ

ソリューション事業B to Bソリューショングループにおいては、稼働者数128名からスタートし、当第3四半期連結累計期間末においては稼働者数が137名となりました。主要な取引企業を中心にITエンジニアの需要が好転していることに加え、高スキルのITエンジニアを中心に一人月当たりの平均単価も上昇したことにより売上高が増加いたしました。しかしながら、ITエンジニアの定着を目的に労務費を増加させたことと、技術スキルの高いITエンジニアの中途採用も積極的に行っていることから、セグメント利益は前年同四半期を下回りました。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は596,393千円（前年同四半期は558,247千円）、セグメント利益は131,686千円（同141,574千円）となりました。

②ソリューション事業B to Cソリューショングループ

ソリューション事業B to Cソリューショングループにおいては、事業の効率化を進める中、開発進行中の受託開発案件は、総じて適正にプロジェクト運営ができております。また、Bakoon!!サービス（オフィス巡回型エンジニアリングサービス）、データ預かり隊！（安全安心データセンター）を切り口に新規の受託開発案件の受注が増加傾向にあります。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は35,813千円（同37,382千円）、セグメント損失は788千円（同29,343千円）となりました。

③スクール事業

スクール事業においては、引き続き、当社独自のITエンジニア育成研修に力を注ぎました。人材育成コストになりますが、ITエンジニア増加の施策として各事業で活躍できる人材の育成に取り組んでおります。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は2,552千円（同24,016千円）、セグメント損失は12,104千円（同18,147千円）となりました。

④工事関連事業

工事関連事業においては、福岡県の各種テナント・賃貸ビル等の内装工事・外装工事を中心に安定的に受注できております。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は54,847千円（同55,437千円）、セグメント利益は2,726千円（同2,209千円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産・負債・純資産の状況

(資産)

資産合計は368,036千円（前連結会計年度末は368,881千円）、うち流動資産300,176千円（同287,188千円）、固定資産67,860千円（同81,693千円）となりました。

その主な内訳は、流動資産については現金及び預金171,138千円(同161,509千円)、売掛金105,362千円(同99,851千円)等であり、固定資産については有形固定資産15,027千円(同18,604千円)、無形固定資産6,006千円(同6,045千円)、敷金及び保証金25,895千円(同41,811千円)等であり、

(負債)

負債合計は117,918千円(同121,280千円)、うち流動負債は96,113千円(同110,259千円)、固定負債は21,804千円(同11,021千円)となりました。

その主な内訳は、流動負債については買掛金5,564千円(同10,731千円)、1年以内返済予定の長期借入金18,672千円(同10,308千円)、賞与引当金16,458千円、未払費用15,348千円(同38,712千円)等であり、固定負債については長期借入金20,580千円(同10,802千円)等であり、

(純資産)

純資産合計は250,118千円(同247,601千円)、うち株主資本242,442千円(同241,760千円)、その他の包括利益累計額7,675千円(同5,840千円)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成24年7月12日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	161,509	171,138
売掛金	99,851	105,362
商品及び製品	6,500	—
仕掛品	7,697	13,198
原材料及び貯蔵品	519	540
繰延税金資産	39	—
その他	11,546	10,386
貸倒引当金	△475	△451
流動資産合計	287,188	300,176
固定資産		
有形固定資産	18,604	15,027
無形固定資産	6,045	6,006
投資その他の資産		
敷金及び保証金	41,811	25,895
その他	15,233	20,930
投資その他の資産合計	57,044	46,825
固定資産合計	81,693	67,860
資産合計	368,881	368,036
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,731	5,564
1年内返済予定の長期借入金	10,308	18,672
未払法人税等	2,415	3,265
未払消費税等	11,377	9,767
賞与引当金	—	16,458
未払費用	38,712	15,348
繰延税金負債	349	10
その他	36,365	27,026
流動負債合計	110,259	96,113
固定負債		
長期借入金	10,802	20,580
繰延税金負債	219	1,224
固定負債合計	11,021	21,804
負債合計	121,280	117,918

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	175,825	175,825
資本剰余金	141,525	141,525
利益剰余金	△66,766	△66,084
自己株式	△8,823	△8,823
株主資本合計	241,760	242,442
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,840	7,675
その他の包括利益累計額合計	5,840	7,675
純資産合計	247,601	250,118
負債純資産合計	368,881	368,036

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)
売上高	673,699	687,641
売上原価	443,942	449,188
売上総利益	229,757	238,453
販売費及び一般管理費	248,813	235,015
営業利益又は営業損失(△)	△19,056	3,437
営業外収益		
受取利息	6	5
助成金収入	7,227	720
雑収入	410	49
営業外収益合計	7,645	774
営業外費用		
支払利息	375	401
雑損失	109	63
営業外費用合計	485	464
経常利益又は経常損失(△)	△11,897	3,748
特別利益		
負ののれん発生益	533	—
特別利益合計	533	—
特別損失		
投資有価証券評価損	25,440	—
固定資産除却損	4,250	25
賃貸借契約解約損	9,167	—
特別損失合計	38,857	25
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△50,221	3,723
法人税、住民税及び事業税	1,280	3,340
法人税等調整額	511	△299
法人税等合計	1,791	3,041
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△52,012	681
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△52,012	681

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△52,012	681
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,511	1,835
その他の包括利益合計	9,511	1,835
四半期包括利益	△42,501	2,517
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△42,501	2,517
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。